

広報

ここのえ



No.676

2012

9

10月14日は、任期満了に伴う九重町長選挙の投票日です。



みんなの一票大切に！

今回の選挙は、私たちの暮らしに直接つながりのある大切な選挙です。
明るく住みよい九重町を築くため、必ず投票しましょう。

投票の できる人

九重町の区域に引き続き3ヵ月以上（平成24年7月8日までに転入届をされた人）住んでいる満20歳以上（平成4年10月15日までに出生された人）の方で、選挙人名簿に登録されている人です。

投票所及び 投票時間

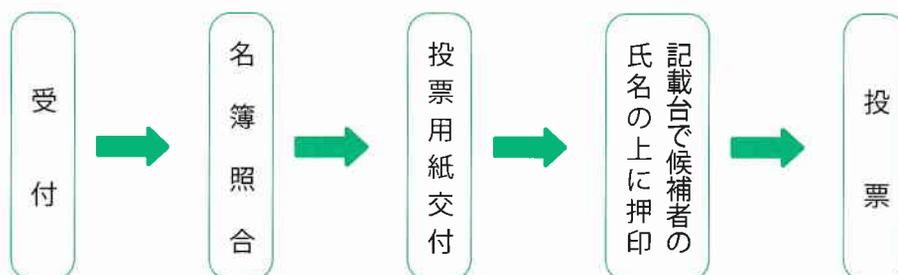
投票区	場所	時間
東飯田第1投票所	九重町隣保館	午前7時から午後7時
東飯田第2投票所	川上集会所	午前7時から午後5時
野上第1投票所	野上小学校体育館	午前7時から午後7時
野上第2投票所	野矢小学校多目的ホール	午前7時から午後5時
飯田第1投票所	飯田公民館	午前7時から午後6時
飯田第2投票所	東部集会所	午前7時から午後5時
飯田第3投票所	基幹集落センター	午前7時から午後5時
南山田第1投票所	南山田中学校体育館	午前7時から午後7時
南山田第2投票所	淮園小学校体育館	午前7時から午後7時
南山田第3投票所	栗野中央公民館	午前7時から午後5時

投票所 入場券

投票日前に、入場券を配布します。投票の際に持参していただくとスムーズに受付を行うことができ便利です。ただし、持参しなくても投票はできますので忘れた場合は係員に申し出てください。

投票所 における投票

(投票所でのながれ)



投票日（10月14日）に投票に来られない方

仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などの理由で、選挙期日に投票所へ行くことができないと見込まれる方のために、選挙期日前に投票をすませておく「期日前投票」、「不在者投票」という制度があります。

期日前投票

期日前投票所（役場3階302会議室）において、宣誓書に記入の上、投票することができます。

（投票期間及び時間）

- ・期 間 平成24年10月10日（水）から10月13日（土）まで
- ・時 間 8時30分から20時00分まで

不在者投票

選挙期間中に、九重町以外の市区町村に滞在している方は、滞在先の市区町村の選挙管理委員会では不在者投票ができます。また、指定病院等に入院等している方は、その施設内で不在者投票をすることができます。

具体的な手続については、当委員会にお問い合わせください。

（投票期間及び時間）

- ・期 間 平成24年10月10日（水）から10月13日（土）まで
- ・時 間 投票する市区町村の選挙管理委員会（施設等）の執務時間

郵便等による不在者投票

身体に重度の障害のある方で一定の要件に該当する方または介護保険の被保険者証に要介護5と記載されている方は「郵便等による不在者投票」ができます。

この制度は、当委員会に投票用紙など必要書類を請求し、交付された投票用紙に自宅等自分のいる場所において記載し、これを郵便等によって送付するものです。

なお、投票するにあたっては「郵便投票証明書」が必要ですので、この制度を利用されたい方は事前に当委員会にお問い合わせください。

【対象となる方】

	障 害 名	障害の程度				障 害 名	障害の程度			介護保険の被保険者証	要介護状態区分
		1級	2級	3級			1級	2級	3級		
身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障害	○	○	△	戦傷病者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障害	○	○	△	要介護5	
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう直腸、小腸の障害	○	—	○		心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう直腸、小腸の障害	○	—	○		
	免疫の障害	○	○	○							

なお、郵便等による不在者投票用紙の請求は、選挙期日の4日前まで10月10日（水）となっておりますので、ご注意ください。

ご不明な点がございましたら、九重町選挙管理委員会（☎76-3825）にお問い合わせください。

大分県ドクターヘリ 玖珠郡内で訓練飛行



10月から運行開始予定となっている、「大分県ドクターヘリ」。8月2日に玖珠町河川敷で出動訓練が行われ、玖珠消防署と医療機関が連携し、実際の対応についての確認をしました。

訓練は、「70歳の男性が、道路を横断中に自動車に激しくはねられた」という設定で、玖珠消防署が出動を要請。大分大学医学部附属病院からヘリが急行し、救急車から患者を収容するという内容で行われ、その後、対応についての話し合いを行い、消防隊員らは疑問点の解消に努めています。

「皆さんの一般的なイメージは、患者の搬送時間が短くなる、というものだと思いますが、ドクターヘリは、救急専門医が現場に急行することで、**医療開始までの時間を短縮するためのシステム**なんです。また、消防などから要請がないと出動できないので、関係機関の方が必要さを感じたときは、迷わず要請してもらいたいですね。」と話すのは、この日の訓練に参加した石井医師。今回導入のドクターヘリは、大分大学医学部附属病院を基地として半径70kmをカバー。玖珠郡は、久留米大学病院のドクターヘリの範囲内にあり、大分県防災ヘリコプターと共に、3機体制で緊急事態に対応できるようになります。



ドクターヘリとは？

救急医療に必要な機器や医薬品を装備したヘリコプターで、救急医療の専門医及び看護師が同乗して救急現場に向かうことができる。現場から医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うことができ、救命率の向上・離島や中山間地域における救急医療体制の強化に大きな期待が寄せられている。

(注：一般の方が直接出動要請することはできない)

現在、全国的な配置が進んでいますが、基地病院内や病院間の横の連携、十分な数の医師の確保、乗員の養成システム、ヘリポートの不足、運用時間が日中に限られ、夜間離発着ができないことや、着陸する場所がまだ少ないなど、解決しなければならない課題も多くあります。

ドクターヘリ＝救急医療専門医のデリバリーシステム

シリーズ 「権利擁護」

高齢者虐待編①

今回より4回にわたって、高齢者虐待及び成年後見制度についてお知らせします。

まず第1回目は「高齢者虐待①」についてです。

1) 高齢者虐待とは？

- ・高齢者が他の人から、生命、健康、生活を損なわれるような「不当な扱い（権利侵害）」を受けている状態をいいます。
- ・不当な扱いを受けている高齢者の権利を守るため、平成18年4月より施行されたのが「高齢者虐待防止法」です。



2) このような行為をすると虐待になります。

虐待の主な種類

- 身体的虐待
- 心理的虐待
- 性的虐待
- 経済的虐待
- 介護・世話の放棄・放任

殴る蹴るなどの暴力
身体

無視する、言葉の暴力
心理

必要な金銭を渡さない、使わせない
経済

劣悪な住環境に放置
放棄・放任

3) 高齢者虐待の現状（大分県：平成22年度集計）

- ・大分県及び各市町村で、平成22年度中に受け付けられた相談・通報件数から集計された結果と内容の特徴は以下のようになっています。

〔相談・通報対応件数〕：214件 ⇒ 〔虐待と認定された件数〕：150件

- ★特徴①：身体的虐待：59.3% 経済的虐待：37.3% 心理的虐待：36.7%
- ★特徴②：虐待をした人の約75%が配偶者、息子、嫁といった同居者。
- ★特徴③：虐待を受けた高齢者の約60%が要介護認定を受けていました。
- ★特徴④：虐待を受けた高齢者の約80%が何らかの認知症症状を有していました。

次回は「高齢者虐待②」を予定しています。



〔高齢者虐待に関する相談及び問い合わせ窓口〕

ふれあい生活課 福祉グループ ☎ 76-3802
地域包括支援センター ☎ 76-3821



大自然の夜を満喫 九重飯田高原ナイトハイク

Scrap

8月4日、「第23回九重飯田高原ナイトハイク」が開催され、県内外からの多数の参加者が夜の飯田高原を歩きました。

昨年に引き続き21kmのハーフコースのみで実施された今回も、441人という多数の参加者が集まりました。17時から時間差でスタートした参加者は、各チェックポイントで、トマトやジャガイモ、トウモロコシなど、地元で採れた野菜や麦茶などでエネルギーを補給しつつ、皆それぞれのペースで、ゴールを目指しました。

なかには、茨城県から参加の方や、82歳にして完歩した方も！毎年かかさず参加している方も多数いて、このイベントを毎年楽しみにしている様子が見えられました。

Scrap

図書券と災害見舞金を寄贈 関東くす・このえ会



関東くす・このえ会（辛嶋保馬会長）から町に、青少年健全育成のための図書券3万円と、今回の集中豪雨災害の見舞金3万円の寄贈がありました。

贈呈式は8月12日、玖珠町役場で行われ、関東くす・このえ会を代表して、関敬子さんから手渡されました。遠く離れていても、「ふるさと九重」に想いを寄せていただいていることに対して、両町から感謝の意が伝えられました。

なお、九重町図書館では、今回いただいた図書券等を活用し、「関東くす・このえ文庫コーナー」を設置する予定となっています。

Scrap

百賀お祝い訪問



9月1日、100歳の誕生日を迎えられた時松フサさん（田野）を坂本町長がお祝い訪問し、百賀賞状並びに記念品と花束が贈られました。現在フサさんはケアポート溪和に入所中で、多くのお孫さんたちをはじめ、家族や施設スタッフなど、たくさんの方に囲まれてのお祝いとなりました。

曾孫15人・玄孫2人がいるフサさん。33歳の時、太平洋戦争で夫を失いましたが、女手一つで農地を守り、こども達を育ててきました。ご家族によると、若い頃は刺繍の先生もしており、家にじっとしていることがほとんどないくらい活発な生活をしていたそうです。今は介護が必要ですが、車イスの上で花束を抱えるフサさんに声をかける家族の言葉は温かく、家族の絆を強く感じた一日となりました。

新米パパママ教室



8月19日、初めての出産を間近に控えたママ・パパを対象とした、「プレ★パパママ教室」が開かれました。

この教室は、安心して出産を迎え、健やかな子育てにつなげるための学習や予行体験をすることを目的に行われています。ビデオ学習、父親の妊婦体験、ダミーママの赤ちゃんを使った沐浴体験などを順に行い、2名の母子保健推進員と保健師、先輩ママの話や体験談を熱心に聞いていました。

「大変そうですが、沐浴など色々と体験できてよかった。」と参加者。母子保健推進員も「自分たちだけで悩まずに、色々な人の手を借りて子育てを楽しんでください。」とエールを送りました。

「二胡」チャリティーコンサート



8月21日、「九重町ふれあいのタペ」チャリティーコンサートが、九重文化センターで開催されました。

これは、「九州北部豪雨災害復興支援」と銘打ったもので、若手二胡奏者「劉 福君(リュウ・フジユン)」さんとそのお弟子さんによる演奏会として実施されました。劉さんは、日本国内で数々のチャリティー活動を行っており、今回も無償でコンサートを行っていただきました。

中国民謡はもちろん、日本の曲「川の流れるように」など、私たちになじみの深い曲も演奏され、来場者は心地よい音色に聴き入っていました。

なお、来場した皆さんからいただいた募金は、日本赤十字社を通じて被災地に届けられます。

二胡とは …… 中国に古くから伝わる楽器。二本の弦を弓でこすりながら弾くもので、音色はヴァイオリンに似ている。「女子十二楽坊」でおなじみの伝統楽器。

教育奨励賞を受賞 下旦こども祇園ばやし保存会



▶ 今年の下旦祇園の様子

下旦こども祇園ばやし保存会が大分県教育奨励賞の受賞を受け、8月30日、小学生メンバー8人が役場を訪れ、記念演奏を披露しました。

07年から中津や日田の祇園と共に県民芸術文化祭に参加しており、伝統文化の保存・継承活動が評価され、今回の受賞となりました。こども祇園ばやしのメンバーは全15名。太鼓や笛、鉦などのパートに分かれて一年を通して練習に励んでいます。

演奏後の祝辞で、「若いみなさんで、伝統を引き継いでいってほしい」と町長。これからも町内外のイベントや老人ホームの慰問など、積極的な活動を行う予定で、未来の下旦祇園を担うこどもたちの活躍は続いていきます。

9月は健康増進普及月間です

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ ～健康寿命をのばしましょう～

適度な運動、バランスのよい食事、禁煙

いずれも大切なことだとわかっているけれど、実行できない方は意外と多いです。

今年度、まだ健診を受診されていない方は → 今年度最後の総合健診です。ぜひ受診しましょう！
健診結果を、生活習慣改善のきっかけにしてみませんか。

●総合健診のお知らせ

日 程	会場	受付時間	
9月28日(金)	保健福祉センター	8:30 ～ 10:30	<ul style="list-style-type: none"> ○健診内容は、特定健診（基本健診）、胸部レントゲン、胃がん・子宮がん・乳がん・大腸がん・前立腺がん検診、骨密度検診、肝炎ウイルス検診です。 ○申し込みをされていない方も受診できます。 ○特定健診については、40歳以上（生年月日：昭和48年3月31日以前）の国保加入者及び各種保健被扶養者は、保険証と医療保険者発行の受診券を必ずご持参ください。 ○10月4日(木)は託児があります。利用希望者は9月29日(金)までに保健センターへお申込みください。
9月30日(日)			
10月4日(木) 乳房超音波ができます (注:40歳未満の方が対象)			
10月5日(金)			

健診受診を済ませている方は → 毎月第1水曜日の午前中、『健康チェックの日』をご利用ください。
健康・栄養相談、体脂肪・血圧測定をしています。

がん検診を受けましょう！

がんは、日本で死亡原因の1位（九重町においても同様）です。年間の死亡者数は30万人を越える状況になっています（九重町においては年間40人程度死亡）。日本では、がん検診受診率が低い状況にあるため、がん検診を推進しています。特に子宮頸がん検診、乳がん検診（マンモグラフィー検査のみ）、大腸がん検診の受診を推進しており、下記の年齢の方々は、町が発行したクーポン券を利用することで、対象のがん検診を無料で受診することができます。

子宮頸がん検診対象者（生年月日）
平成 3年4月2日～平成 4年4月1日
昭和61年4月2日～昭和62年4月1日
昭和56年4月2日～昭和57年4月1日
昭和51年4月2日～昭和52年4月1日
昭和46年4月2日～昭和47年4月1日

乳がん検診対象者（生年月日）
昭和46年4月2日～昭和47年4月1日
昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
昭和26年4月2日～昭和27年4月1日

大腸がん検診対象者（生年月日） ※男女ともに
昭和46年4月2日～昭和47年4月1日
昭和41年4月2日～昭和42年4月1日
昭和36年4月2日～昭和37年4月1日
昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
昭和26年4月2日～昭和27年4月1日

※クーポン券には有効期限があります。発行日から6ヵ月以内となっておりますので、ご確認の上、期限内に利用するようにしましょう。

お問い合わせ：九重町保健センター ☎ 76-3838

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ



毎年空気が乾燥した冬になると、インフルエンザの流行が始まります。インフルエンザをただのかぜの一つと甘く見てはいけません。インフルエンザは強力な感染力を持ち、ときに爆発的に流行します。そこで、下記のとおり重症化予防のため高齢者インフルエンザ予防接種が受けられますので、早めに接種を受けて予防しましょう。



高齢者インフルエンザ予防接種

九重町では、対象となる下記の方々に公費助成を行います。

- 【対象者】** ①65歳以上の方
②60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓又は呼吸器の機能に、日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人（かかりつけ医にご相談ください。）
- 【接種時期】** 平成24年10月1日から平成25年1月31日まで
（ワクチンの準備の都合上医療機関によって開始時期が異なりますので必ず医療機関にお問い合わせの上接種してください）
- 【接種回数】** 1回
- 【接種場所】** 大分県内の医療機関
（予防接種のできない医療機関もありますのでかかりつけの医療機関に公費助成の予防接種ができるかお尋ねください。）
- 【自己負担金】** 1,000円
但し、上記の対象者で生活保護世帯の方は、西部保健所地域福祉室の発行する「生活保護受給証明書」を持参すれば「無料」で接種できます。
- 【注意事項】**
①予防接種料は、医療機関の窓口で1,000円支払っていただき、残りを医療機関から役場に請求となります。償還払い（立替払い）はできませんのでご注意ください。
②県外の医療機関で接種希望の場合は、接種前に役場とその医療機関との手続きが必要ですので、接種前に必ず、保健センターまでご連絡ください。

※高齢者以外のインフルエンザ予防接種の公費助成はありません。 連絡先：保健センター ☎ 76-3838

9月24日～30日は結核予防週間です

～結核は過去の病気ではありません！～

日田玖珠地域では、平成22年度は24人、平成23年度も30の方が新たに結核と診断されており、全国や大分県内の他の地域と比べると、患者さんの割合が多くなっています。

結核予防の
ポイント

- ◆定期的に健診（レントゲン検査等）を受けましょう
- ◆抵抗力をつけましょう
 - ・栄養バランスのとれた食事、十分な休養、適度な運動を心がける
- ◆こんなときは病院で検査を受けましょう
 - ・咳や痰などが2週間以上続くとき ・体がだるい ・急に体重が減る など



問い合わせ先 大分県西部保健所地域保健課疾病対策班 ☎ 0973-23-3133



退職者医療制度

次の条件のすべてに当てはまる人（退職被保険者本人）と、収入要件を満たす65歳未満の被扶養者（国保被保険者）は退職者医療制度で医療を受けます。対象となったら必ず届け出をお願いします。

- ①国保に加入している人
- ②60歳以上65歳未満の人
- ③厚生年金や各種共済組合などの年金を受けられる人で、その加入期間が20年以上、もしくは40歳以降10年以上ある人

後期高齢者医療制度

75歳（一定の障害がある人は65歳）以上の人は、後期高齢者医療制度で医療を受けます。対象となるのは、75歳の誕生日当日（一定の障害がある65歳以上75歳未満の人は、後期高齢者医療広域連合の認定を受けた日）からとなります。後期高齢者医療制度の対象となるときは、国保から移行することになります。

★75歳になって対象となるときの届け出は必要ありません。

ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、最初に作られた薬（新薬）の特許終了後に、有効成分、用法、効能・効果が同じ医薬品と申請され、厚生労働省の認可のもとで製造・販売された、新薬より安価な薬です。ジェネリック医薬品を利用することで医療費を節約できます。

ジェネリック医薬品を利用するときは、まずお医者さん・薬剤師さんに相談してみましょう。



国民健康保険 入院したときの食事代（入院時食事療養費）

入院したときは、診療や薬にかかる費用とは別に食費の一部を負担します。これを標準負担額といいます。残りは国民健康保険が負担します。申請期限は入院した月の翌月から2年間です。

課税区分		1食あたりの標準負担額
一般（下記以外の人）		260円
住民税非課税世帯 低所得Ⅱ	過去1年間の入院が90日以内	210円
	過去1年間の入院が91日以上	160円
低所得Ⅰ		100円

住民税非課税世帯、低所得Ⅱ・Ⅰに該当する方（以下、減額対象者）は、病院窓口で「標準負担額減額認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」（以下、限度額認定証）の提示が必要です。保険証と印鑑をご持参のうえ、役場ふれあい生活課 国保年金グループの窓口にて申請してください。

減額対象者の限度額認定証による標準負担額の減額は、認定証を発行した月の一日からです。それ以前の月の入院については、減額対象者だとしても、限度額認定証が交付されていない場合は、標準負担額は減額されません。一般の方と同様、1食あたり260円で計算されますので、ご注意ください。ただし、入院時に限度額認定証を申請できないやむをえない事情だったと判断された場合は、この限りではありません。

限度額認定証の交付は自己申告です。

入院することになったら、まず、ふれあい生活課 国保年金グループの窓口にご相談しましょう。



お問い合わせ ◇ ふれあい生活課 国保年金グループ ☎ 76-3802

「社会保険料（国民年金保険料）控除 証明書」が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を！～

国民年金保険料は所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。（その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します。）

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられていますので、平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対して、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が、10月から11月中に日本年金機構から送付される予定です。

年末調整や確定申告の際にはこの証明書（又は領収証書）を添付してください。

なお、10月1日から12月31日までの間に今年始めて国民年金保険料を納付された方には、来年の1月に控除証明書が送付される予定です。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付したご本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を一緒に添付して申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についてのお問い合わせは、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお願いします。



年金後納制度が始まります。

～国民年金保険料の納め忘れがある皆さまへ～

平成24年10月から3年間に限り、納付可能期間が2年間から10年間に延長されます。

平成14年10月以降の保険料に納め忘れのある方や、納付の記録を確認したい方は、国民年金保険料専用ダイヤル（0570-011-050）までお問い合わせください。

ご存知ですか「指導農業士」新たに2名の方が認定されました

九重町で青年農業者の育成に尽力されている下記の2名の方が、新たに指導農業士として認定されました。

両名の方はこれから、新規就農者や地域の青年農業者に対し、関係機関と連携し、自らの経営を通じて、農業技術や経営及び集団活動等に対し、指導・助言をする、といった活動を行う予定となっています。今後の地域での活躍が期待されます。



岩尾日出喜さん（小平谷）

主な作目：生椎茸



鷲頭栄治さん（無田中一）

主な作目：畜産

なお、両名と入れ替わりで、坂本憲治さん（梶屋）、矢方盛士さん（中村中二）が指導農業士を退任されました。長い間、大変お疲れ様でした。

指導農業士制度とは・・・

優れた農業経営を行い、その農業経営を通じて青年農業者の育成に指導的役割を果たしている農業者を「大分県指導農業士」として認定する制度。中高生へ「職業としての農業」の意識付けや新規就農者の確保・育成並びに、優れた青年農業者の確保・育成の取り組みを行っている。

九重ふるさと 自然学校

九重町で夏休みの自由研究 キャンプが行われました

九重町が福岡大学と地域連携協定を締結したことをご存知の方も多いと思います。この協定は、相互の連携により知的、人的資源を有効活用し、地域発展のための人材育成などを目指すもので、この協定を通じての活動として、これまでに福岡の人々が九重町を訪れ、自然観察会や田んぼづくり体験などがなされています。そして今年の8月には、福岡の小学4年生～6年生22人が夏休みの自由研究を九重町で行うために、2泊3日のキャンプが行われ、九重ふるさと自然学校もこの自由研究に協力しました。

キャンプでは野山の野草での押し花づくりや、田んぼや川の生きものしらべなどの体験、夜のコウモリ観察や、早朝のバードウォッチングなどの自然体験が盛りだくさんでした。ちょっと変わったものとしては、フクロウのペレット(丸呑みにしたネズミなどの消化できない骨や毛をまとめて吐き出したもの)の中身を調べ、フクロウに食べられた動物について明らかにするという体験も行いました。子供たちはこれらの体験を通して、自然について気づいたこと、感じたことなどをそれぞれ自由研究としてまとめ上げ、有意義な3日間となったようです。



野山の野草や田んぼや川の生きものなどは、九重町に住んでいる私たちにとってはありふれたものですが、福岡の子供たちにとっては目にする機会のないものも多く、子供たちはカエルや魚を捕まえては歓声を上げ、目を輝かせていました。このように九重町には、自由研究のテーマとするために福岡からやってくるに値するような、貴重なものがたくさんあります。今回自由研究キャンプに参加した子どもたちが、改めてそのことに気づかせてくれました。身近にある当たり前のもの価値を再評価することも面白く、大切なことだと思います。

夏の芸術文化展



8月13日から15日にかけて、恒例の「夏の芸術文化展」が東飯田公民館で開催されました。今年も、公民館活動や学校で制作された作品(書道・俳句・ちぎり絵・水墨画・パッチワーク・絵画など)がホールせましと並び、訪れた人々は互いの力作に見入っていました。

和牛の祭典 九重町から5頭出品決定!



▲多くの関係者が審査を見守りました。



▲審査員による厳正な審査の様子。

今年の10月25～29日、和牛改良の成果と肉質を競う、5年に1度の和牛のオリンピック「第10回全国和牛能力共進会」が長崎県で開催されます。この共進会に出品する牛を決定するための大分県最終予選会が、8月24日、豊後玖珠家畜市場で開かれました。

最終審査の結果、県内で行われた厳しい予選をくぐりぬけてきた候補牛の中から、九重町より種牛区の牛4頭と肉牛区の牛1頭が、見事に長崎行きの切符を手にしました。

共進会本番で好成绩を残すためには、これからの飼養管理が何よりも重要。出品者の方々にとって、大会が終わるまで気の抜けない日々は続きます。

出品者 (種牛区)	(肉牛区)
中原 賢一さん (東飯田)	森 利博さん (野上)
森 信幸さん (飯田)	
佐藤美知雄さん (南山田)	
赤峰 稔彬さん (飯田)	

田中靖人 (サクソフォン) & 白石光隆 (ピアノ) デュオリサイタル

～“このえ”夢でつながるコンサート～

日時：2012年11月3日 (土) 14:00 開演 (13:30開場)
会場：九重文化センター・ホール
入場料：前売 一般1,000円 高校生以下500円 (当日各500円増し)

主催：九重町教育委員会 助成：財団法人地域創造
制作協力：社団法人日本クラシック音楽事業協会
平成24年度 公共ホール音楽活性化支援事業



国内トップクラスのサクソフォン奏者と
実力派ピアニスト、夢の共演です!

田中靖人 (saxophone)

和歌山県出身。国立音楽大学在学中、第4回日本管打楽器コンクール・サクソフォン部門で第1位を獲得し、鮮やかにデビュー。1991年には「管打楽器ソロ名曲集・サクソフォン」でCDデビュー。以後、数々の作品を発表。一方、室内楽のジャンルではサクソフォン四重奏団[トルヴェール・クワルテット]でも活躍。2001年には文化庁芸術祭レコード部門大賞受賞。クラシックの狭い思考にとられないCD (「モリコーネ・パラダイス」など) を制作するなど、幅広い活動で大きな注目を集めている。



白石光隆 (piano)

東京藝術大学卒業後、アメリカなどで活躍。1992年帰国。1994年第63回日本音楽コンクール声楽部門で木下賞 (共演) を受賞するなど、ソロ、室内楽、協奏曲等、音楽性の高さには定評があり、内外の共演者の信頼も厚い。レパートリーが広く、邦人、現代作品など分野を問わず才能が遺憾なく発揮されている。NHK-BS、NHK-FMなどにも多数出演。1年間の活動の集大成として、毎年定期的に東京で開催するソロリサイタルは2012年9月で25回を数える。

映画史上最高の傑作!



無料上映会

第三の男

10月3日 (水)
19:20～

- 九重文化センター
- 入場無料 (直接文化センターへお越しください)

1949年イギリス
監督：キャロル・リード
キャスト：オーソン・ウェルズ、
ジョセフ・コットン
ほか

1949年カンヌ国際
映画祭グラン・プリ
キネマ旬報オールタイム
ベストテン外国編
第一位 (1999年実施)

*この上映会は図書館
事業の一環で行うもの
であり、上映権付き
DVDを使用します。
(字幕スーパー)

あまりにも有名なラストシーン。誰もが聞いたことのあるテーマ曲。サスペンスの流れにロマンティック的要素を織り交ぜた緻密な脚本、アツといわせる展開。そして、アカデミー撮影賞をとった斬新なモノクロ画面。映画のお手本といえる作品です。

問い合わせ先：九重文化センター ☎76-3888

ご存じですか・・・公正証書制度

—遺言書や契約書などは、公正証書にしておくとお安心です—

法務大臣から任命された公証人は、各種契約や遺言、平成12年4月1日から施行された任意後見契約などに関する公正証書を作成しております。公正証書は、裁判などで強力な証拠となるばかりでなく、紛失や改ざんの心配がないなど、後日の紛争を防止する上で大きな役割を果たしております。公正証書遺言により遺産相続に伴う親族間の紛争を防止することができます。

詳しくは、下記公証人役場にお問い合わせください。
なお、公証人役場では、いつでも無料で相談に応じています。

日田公証人役場（日田市田島町2-1-20）
☎ 0973-24-6751

認定司法書士による無料法律相談会

従来の相続や登記の名義等に関するご相談はもちろん、多重債務問題や悪質商法トラブル等の様々な法律相談に関するご相談にも対応しています。お気軽にご利用ください。

日時 10月12日（金）13:00～15:00
会場 九重町役場 302会議室
その他 相談料無料・原則予約不要（但し予約者優先）
主催 大分県司法書士会青年の会
予約・問い合わせ先
大分県司法書士会青年の会
九重町無料相談会事務局（担当 大野）
☎ 77-6282

大分県国民健康保険団体連合会 職員採用試験

第1次試験日 11月18日（日）
受付期間 10月1日（月）～19日（金）まで
採用予定日 平成25年4月1日
採用予定人数 若干名
問い合わせ先 大分県国民健康保険団体連合会
☎ 097-534-8470
e-mail rengokai@fat.coara.or.jp
http://www.oita-kokuhoren.or.jp

屋外に広告を出す場合は手続きが必要です

良好な景観を形成し危険を防止するため、屋外の広告物は、設置してよい場所やその形状等が規制されています。許可を受けたうえで適切に設置してください。

問い合わせ先 玖珠土木事務所 建設・保全課管理班
☎ 72-1152（代表）

10月の 年金相談

日時 10月24日（水）10:00～15:00
場所 九重町役場・102会議室
※ 予約制 0973-22-6174

NPO法人のみなさんへ

平成24年4月1日の「改正特定非営利活動促進法」施行に伴い、NPO法人の皆様にご対応いただく必要がある事項があります。

- ①平成24年9月末日までに理事の登記を変更する必要があります。（理事全員の登記→代表権を有する理事のみの登記）
- ②事業年度終了後3ヵ月以内に提出する事業報告書等の「収支計算書」が「活動計算書」に変わります。
- ③備置き・閲覧が義務付けられる書類に「最新の役員名簿」が追加されます。

その他にもご留意いただきたい事項がございますので、今年4月に大分県より郵送された資料、または大分県ホームページをご覧ください。

お問い合わせ 大分県消費生活・男女共同参画プラザ
県民活動支援室 ☎ 097-534-2052
おおいたボランティア・NPOセンター
☎ 097-555-9770

県下一斉司法書士法律相談会（無料）

登記、供託、訴訟手続等について、下記のとおり無料法律相談会を開催いたしますのでご利用ください。

日時 10月6日（土）10:00～15:00
（受付順・予約不要）
場所 玖珠自治会館（玖珠警察署前）
相談担当 大分県司法書士会会員（日田支部）
問い合わせ先 大分県司法書士会 ☎ 097-532-7579
☎ 0973-72-3180

無料・日曜遺言公正証法律相談

相談担当 日田公証役場公証人
予約制 平日に電話で受付します。
☎ 0973-24-6751
相談日 10月21日 11月18日
場所 日田公証役場
（日田市役所前交差点角・第2光ビル2F）
相談内容 ①遺言のほか、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚給付、尊厳死宣言などの公正証書の作成に関する相談 ②会社定款や契約書類の認証等に関する相談 ③相続問題に関する法律相談
時間 9:00～17:00ころまで
（1組約50分程度）
その他 相談は、平日でも「無料」でご利用いただけますので、あらかじめ電話で予約の上お越しください。
問い合わせ 日田公証役場 ☎ 0973-24-6751

今月の納税

納期限10月1日

【町 県 民 税】（第2期）
【国民健康保険税】

悩まず どんとこい労働相談

大分県労働委員会では、解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話、来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

期 間 10月1日(月)～10月7日(日)

受付期間 平 日 9:00～20:00

(来所の受付は18:30まで)

土・日 9:00～17:00

(来所の受付は16:00まで)

※土・日曜日の来所の場合の出入り口は県庁舎本館裏玄関

※ファックスは終日受付

相談の方法

・電話相談 097-536-3650 (相談専用ダイヤル)
097-506-5251
097-506-5241

・来所相談 大分県労働委員会事務局
(大分県庁舎本館7階)

問い合わせ先 大分県労働委員会事務局
☎ 097-506-5241



大分県立盲学校学校公開および 授業公開のお知らせ

日 時 10月26日(金)

場 所 大分県立盲学校

日 程

10:00～12:30 開会行事、学校案内、公開授業

13:20～14:20 視覚障がいセミナー

詳しい日程および申込方法は下記ホームページをごらんください。

<http://shien.oita-ed.jp/mou/>

問い合わせ先 大分県立盲学校教務係

☎ 097-532-2638

※「視覚障がい」に関する教育相談を随時行っています。電話でお問合せください。

平成24年度大分県職員採用選考

職 種 獣医師

受付期間 10月17日(水)まで

試験日 11月4日(日)

問い合わせ先 大分県総務部人事課人事班

☎ 097-506-2305

※受験資格などの詳細は選考要領(県庁受付等で配布又は大分県庁のホームページにも掲載)で確認してください。

平成24年度 第2回 危険物取扱者試験

日 時 11月25日(日) 10:00試験開始

試験会場 県立日田林工高校(その他の会場もあります)

試験の種類 甲種、乙種(全類)、丙種

願書の配布 ○玖珠消防署2階危険物係

○(財)消防試験研究センター大分県支部

○県下各地域消防本部予防課

願書受付期間 9月25日(火)～10月9日(火) [書面申請]

9月22日(土)～10月6日(土) [電子申請]

平成24年度 第2回危険物取扱者試験準備講習会

講習種類 乙種

講習会日程

法 令 10月16日(火) 9:30～16:30

物理・化学 10月24日(水) 9:30～16:30

講習場所 日田市総合体育館2階会議室

申し込みの期限は講習希望日の7日前までです。なお、インターネットでの受付も可能です。全国危険物安全協会を検索し、詳細へと進めてください。

※講習当日に受講料及びテキスト代が必要です。

申し込み及び問い合わせ先 玖珠消防署危険物係

☎ 72-2141

C型肝炎特別措置法の給付金の 請求期限に関するお知らせ

C型肝炎訴訟について、感染被害者の方々の早期・一律救済の要請にこたえるべく、議員立法によって制定された、「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法(C型肝炎特別措置法)」に基づき、出産や手術での大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことにより、C型肝炎ウイルスに感染した方に、給付金が支給されます。

給付金の支給を受けるためには、平成25年1月15日までに国を相手とした訴訟の提起等を行う必要があります。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。か、厚生労働省相談窓口(0120-509-002)までお問い合わせください。

就業構造基本調査にご協力を!

総務省統計局(大分県・九重町)では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民のふだんの就業・不就業の状態の詳細に把握することにより、雇用政策を始め経済政策などに必要な基礎資料を得ることを目的に実施します。

調査する地域は、全国から統計理論に基づき無作為に選ばれます。統計調査員が調査世帯へ調査票の記入のお願いに伺った際には、調査票へのご記入をお願いします。

問い合わせ先 九重町役場企画調整課情報統計グループ

☎ 76-3807

親子お薬教室

「親子でチャレンジ! 薬剤師のお仕事って!?!」

薬剤師のお仕事を親子で体験してみませんか。

と き 10月14日(日)
1班 13:00~ 2班 14:00~

と ころ 日田総合庁舎4階大会議室

対 象 小学校4~6年生の生徒と保護者

参加費 無料

募集数 16名の小学生
(先着順 予定数に達し次第締切)

申込期限 10月10日(水)

大分県西部保健所食品薬事班(0973-23-3133)まで、電話でお申込ください。

精神保健福祉相談(こころの相談)

日 時 10月11日【毎月第2木曜日 14:00~】

場 所 大分県玖珠総合庁舎3階

内 容 うつ病や認知症等の本人及び家族等に対して、専門医による医療相談

その他 相談は無料ですが、事前に西部保健所地域保健課に予約が必要

問い合わせ先 大分県西部保健所 地域保健課

☎ 0973-23-3133

Fax 0973-23-3136

第5回地域住民公開講座 「大腸がんについて」

日 時 10月20日(土) 14:00~15:00

場 所 日田市中央公民館(日田市上城内町)

内 容 講演「大腸がんについて知りたい人のために、
大腸がんの治療を受ける人のために」

その他 事前申込不要 参加料無料

問い合わせ先 日田市中央公民館 ☎ 0973-22-6868

ハローワークからのお知らせ 障害者就職面接会の開催

障害者の就職の促進を図るため、障害者と事業主を対象とした面接会を次のとおり開催します。

日 時 9月25日(火) 13:30~

場 所 レンブラントホテル大分(旧大分東洋ホテル)

参加を希望する障害者や事業主の方は、ハローワークまでお問い合わせください。

問い合わせ先 ハローワーク日田 ☎ 0973-22-8609

いきいきグリーンプランDAY in ハーモニーランド

「都市緑化月間」(10月1日~10月31日)の取組の一環として、『いきいきグリーンプランDAY』を開催します。苗木や花の種の無料配布、緑のクイズ、大抽選会など、緑や公園について楽しく考えるイベントです。
(参加無料)

日 時 10月1日(月) 10:00~20:00

会 場 ハーモニーランド(県営都市公園内)

参加方法 何名様でも無料でご入園できます。

(駐車料金は別途必要)

問い合わせ 大分県公園・生活排水課

☎ 097-506-4664

10月10日は「目の愛護デー」です! ~明るいビジョンは眼科健診から~

「10 10」を横に倒すと眉(まゆ)と目に見えることから、中央盲人福祉協会が昭和6年(1931年)に「視力保存デー」として制定されました。そして戦後、厚生省が「目の愛護デー」と名前を変更しています。



2大失明原因である緑内障と糖尿病網膜症は、初期には自覚症状が全くありません。あなたの目の健康を守るため、目のかかりつけ医を持ちましょう。

知っておきたい検察審査会 検察審査会に選ばれたらご協力を!

交通事故、詐欺などの被害にあったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれないのが納得できない。このような方のために、検察官のした不起訴処分が正しかったかどうかを審査する機関として「検察審査会」があります。

検察審査会では、11人の審査員がこの審査をします。審査員は、選挙権をもっている皆さんの中から「くじ」で選ばれることになっています。

あなたもいつか審査員に選ばれることがあるかもしれません。審査員に選ばれたときには、住民の代表としてご協力をお願いします。

なお、詳しいことは、大分検察審査会事務局(大分地方裁判所内) 097-532-7161までお問い合わせください。

ワーク・ライフ・バランスセミナー

個人と組織、双方にメリットをもたらす、ワーク・ライフ・バランスについてのセミナーを開催します。多くの方のご参加、お待ちしております。

日 時 10月29日(月) 13:30~16:00

場 所 九州労働金庫大分支店(大分市寿町)

主 催 大分県、大分市

内 容 講演「個人も組織も成長するワーク・ライフ・バランス(仮称)」

パネルディスカッション

「女性の参画が社会を変える! ~企業における女性活用のメリット~」

申込み・問い合わせ

大分県商工労働部労政福祉課(担当 後藤)

☎ 097-506-3327

歳時記

季題

10月号

「月」「霧」

「柿」

(9月24日必着)

11月号

「紅葉(もみぢ又はこうよう)」

「小春(こはる)」

(10月25日必着)

今月の季題

「新涼」「芒」

「馬貞忌」

新涼や着物と対の袋物
 芒原塩なめにくる豊後牛
 七不思議更に深めて馬貞の忌
 朝夕の涼風嬉し畑を打つ
 新涼や孫に伝授の良き田舎
 朝涼を胸一杯に手を広げ
 新涼を浴びて七坂夫といく
 新涼の万年山稜線のくつきりと
 吊橋や新涼背なに客の列
 芒群れ見紛う程の銀世界
 青芒中に一つの文学碑
 花芒孫娘の黒髪かんざしに
 茅の波母の髪にも似たりけり
 穂芒や宿に落ち着くクラス会
 馬貞師を偲びて孫と墓参り

清竹 勇藏
 伊東 匡子
 小野喜美夫
 佐藤東一郎
 佐藤 修正
 森高マサヨ
 永松左世美
 玉井多喜子
 湯浅加代子
 吉光 好美
 佐藤 節代
 穴井久美子
 小川 良子
 原田 勝子
 岩尾 奈加

添削がありますのでご了承ください。 広報



「新涼や着物と対の袋物」女の人が着替えた着物と手に持つ袋の柄の対比に新涼感。「芒原塩なめにくる豊後牛」珍しい光景。「七不思議更に深めて馬貞の忌」長者七不思議を全国で紹介した馬貞。三百年前。残暑の時季も、先取りした新涼の季語で涼感を味わえる。「昨日今日解れし初の花芒」

選者 麻生良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

ふるさと再発見 210

このえ 時間旅行



美人図

(その9) 下旦天満神社の絵馬(下)

元文化財調査員 甲斐 素純

してから二回目の、明和五年の建立である。現社殿は、彩色が施されている。これは同じく棟札によると、大正二年(一九一三)夏八月のことで、覆屋で保護されている。また、拝殿の天井絵もこのときで、世話人は麻生成太郎・麻生益良以下十二名が記されている。

下旦天満神社の境内には、皇太神宮を合わせ祀る「文珠堂」がある。銅板葺き妻入りで、入母屋造り。文珠菩薩を祀っているだけに、知恵の文珠で近所の子供達の手による正月の書初めの習字紙が、何枚も張りつけられている。

当社には、社殿を造営した際の記念の棟札が数枚残っている。その内の一枚によると、「奉再建松岡宮一棟・維持明和丑子年(一七六六)十一月廿日御遷宮・自飛戸中社三松岡山御遷坐者、天和二年壬戌年(一六八二)也。至今年戊子年(一八七〇)也」とある。つまり、飛戸中社より現在地に遷座したのは天和二年とある。明和五年七月二日の小屋入りから始まり、九月二十三日には棟上げをした。現存する神殿は、現在地に移転

「萬載興慶雲」と、神社らしい瑞祥の言葉が刻まれている。また境内には、文化五年(一八〇八)六月建立の大きな石灯籠や、文政五年建立の大乗妙典の石字塔などもある。また拝殿前には、万延元年(一八六〇)庚申仲春建立の、麻生豊助・麻生春畦奉納の狛犬一対もある。

当社には、森藩絵師越仙斎画の絵馬がもう一枚あり、それは「武者絵」で「天保二卯(一八三一)九月吉辰」製作のもの。その他、江戸末期の奉納と思われる「美人画」など数枚がある。

九重町でも、これらの絵馬の悉皆調査をし、画題や製作年代・作者(画家)などの変色して読みづらいものも、赤外線カメラなどを利用して、今のうちに詳細データを収集する必要があるように思われる。

9月のハート降る♥このえ

かわいい花束

4月4日(水)夜、帰宅すると食卓の上に高さ20cmくらいの菜の花がかざられています。十数本を輪ゴムでまとめた小さな花束です。「ん？これはどうしたのかな」と思ってよく見ると、その菜の花の傍らにB5くらいの白い紙に青ペンでこう書いてあります。

花をつんだので、もらってください。
ごじゆうじつかってください。

OOYOOYOO
(原文のまま)

事情を尋ねると、玄関にある郵便受けの上に菜の花と共に、このメッセージが添えられてあったとのこと。春休み中の小学生がおいてくれたようです。

何とも言えないほんわか温かい気持ちになりました。名前もわからない子どもたちのまっすぐな気持をそのまま素直に受け取りたい、そう考えると何ものにも代えがたいすてきなプレゼントをもらった気になりました。

菜の花と温かい心の贈り物、本当にありがとうございました。
東飯田 今永 裕康



伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。

ハート降るこのえ担当 阿部 征則

郵便の場合は次のところへ。〒879-4895 九重町役場企画調整課 広報グループ (☎ 76-3807)

幸せになろうね

人権

心の扉

No.197

隣保館に来ませんか

通じて楽しみながら人権を学んでいます。また、お昼にはおいしい昼食もあり、受講生の皆さんいきいきと参加されており、教室のある木曜日になるといつもより大きな笑い声で包まれます。このような活動は県内でも他に類をみない事業で、今年5月に別府市で開催された全九州研究会で報告し、10月に大阪で開催される全国女性集会でも報告します。

その他、地域交流事業として生け花教室や編み物教室、パソコン教室などの文化教室も開催しています。募集は「隣保館だより」で行っていますが、いずれの教室も人気がありますので、募集記事を見られましてからすぐにお申し込みください。

また、隣保館内の廊下や階段には人権啓発を行う人権パネルや人権標語などを展示し、来館者に館の活動内容を紹介し、隣保館の果たす役割や日常的に行っている行事など幅広い啓発活動を行っています。

隣保館の役割や活動は来て見て参加いただくことが一番ですが、なかなか来館する機会がない方は、10月6日(土)に「隣保館ふれあいひろば」を開催します。これは館利用者のステーション発表や展示発表で普段の取り組みを発表するとともに、模擬店なども開いており、毎年多くの方に来場いただいています。隣保館職員をはじめとする実行委員一同最高の笑顔でお迎えしますので、ぜひ遊びにいらしてください。

人権・同和対策グループ 藤野 匡宏

7月から隣保館で仕事をする機会をいただきました。隣保館は恵良駅そばにあり、外壁が水色・青・藍の三色のけっこう派手な建物です。水色は「濁りなく清い澄んだ心と澄んだ声」、青は「晴れた空のように」、藍は「和合」とそれぞれ意味があります。この隣保館は1986年に開館し、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けての様々な事業を行っています。相談事業・広報活動事業・貸館事業など多くの事業を行っています。地域福祉事業として介護予防や生きがい対策のために元気な高齢者を支援するデイサービス事業「ハッスルシルバース」を始めて今年で10年目となります。現在「四つ葉会」「あやめ会」「はなみずき会」と、お出かけ事業として「飯田ふれあいサロン」の4つの教室を各毎月1回開催していて、毎回作品づくりやレクリエーション、人権講話などを

訪問指導車を寄贈 国際ソロプチミスト玖珠



「このように、形に残るもので支援をすることができ、大変うれしい。保健福祉向上のために役立ててもらえれば。」と話してくれました。

8月8日、国際ソロプチミスト玖珠（井上恵美子会長）が、町に訪問指導車を寄贈しました。

同会は、会員数18名。女性による国際的ボランティア奉仕組織で、女性と女児のための活動を行っています。今年4月6日で設立20周年を迎えたことから、記念事業として玖珠・九重両町に支援を行うことにしたそうです。この訪問指導車は、保健分野における様々な訪問活動に役立てられることになっています。井上会長は、

人の動き

8月1日～8月末日届出分

人口と世帯

人口	10,583 人	(- 9)
男	5,040 人	(- 1)
女	5,543 人	(- 8)
世帯	3,912	(- 9)

() は前月との増減

出生

(敬称略) おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
大津 一平	男	孝祐	中央一
小野りん子	女	信晴	下旦六
後藤 詠仁	男	文生	中村中一
佐藤リリコ	女	慎治	中央三
園田 粹	女	正男	無田中一
高橋 空	男	良	尾本
帆足 真央	女	英治	中巢
由迫 健	男	英恭	中央四

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
石 松 千代子	77	後野上
岩 田 年夫	96	川上二
宇 田 和江	84	宝泉寺
梅 木 誠	52	横尾
小 野 行夫	89	川下南
甲 斐 八千代	81	川下南
河 津 スズ子	85	奥郷
川 本 キワ	100	鹿伏
佐 藤 ツルエ	87	桐木二
高 森 泉	71	中央二
吉 光 茂美	82	桐木三

大分県豪雨災害義援金 ご協力ありがとうございました!

平成24年7月、大分県内各地で甚大な被害をもたらした、九州北部豪雨災害。九重町でも役場や各公民館に義援金箱を設置したところ、多くの方のご協力をいただき、76,637円の義援金が集まりました。

本義援金につきましては、九重町社会福祉協議会を通じて被災者の方々に届けられ、生活再建のために役立てられます。温かいご支援、ご協力、ありがとうございました。

ももじ

- 九重町長選挙について 2~3
- 大分県ドクターヘリ 4
- シリーズ「権利擁護」 5
- 保健のページ 8~9
- 国保からお知らせ 10
- 新たな指導農業士が誕生 12
- 全共出品牛が決定 14

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

=2012年9月・10月休日当番=

●	月	日	医療機関名	住所	電話	
● 病 院	9月	30日	武田 医院	森	72-0170	
			友成(産婦人科)医院	塚脇	72-0330	
	10月	7日	小中 病院	春日	72-2167	
			高田 病院	春日町	72-2135	
		14日	矢原 医院	野上	77-6121	
			荒木 医院	森	72-2466	
		21日		北山田クリニック	北山田	73-2030
				長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
	28日		玖珠記念病院	塚脇	72-1127	

●	月	日	医療機関名	住所	電話
● 歯 科 医	9月	30日	北山歯科医院	日田市	0973-52-3553
	10月	7日	村山歯科医院	日田市	0973-22-3303
		8日	吉武歯科医院	玖珠町	72-0615
		14日	高木歯科医院	日田市	0973-22-2317
		21日	林歯科医院	日田市	0973-24-6690
		28日	田吹歯科医院	日田市	0973-24-5510

獣医については、直接こちらに問い合わせください。
電話(携帯) 090-5721-8191

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

町営住宅入居者募集

募集住宅：町営松岡台住宅
 住所：九重町大字右田 3150 番地
 募集戸数：1戸
 間取り：3LDK(オール電化住宅、IHキッチンヒーターが必要です)
 入居予定日：平成24年11月1日(木)
 申込締め切り日：平成24年10月1日(月)午後5時まで

※申込みに際しては、所得制限等の要件がありますので、あらかじめ九重町役場建設課までご連絡をお願いします。応募が複数の場合は抽選会を行います。

また、町営住宅の使用制限措置に関し、暴力団関係者と判明した場合は、入居できません。申込書は九重町役場建設課に用意しています。

問い合わせ先及び申込先

九重町役場 建設課 管理水道グループ ☎ 76-3811

マイカー点検教室

日時 10月20日(土)
 小雨決行 9:30～12:00
 場所 グリーンプラザ良心市駐車場(玖珠町塚脇)
 内容 受講者のマイカーを使用しての日常点検(20分程度)

募集人員 先着50台 無料

その他 受講者には良心市の福引券などを進呈します。

問い合わせ申込先

- ・大分県自動車整備振興会 玖珠支部
 ☎ 0973-72-9666
- ・最寄りの自動車整備工場

お詫びと訂正

広報このえ8月号20ページの記載に誤りがありました。

関係者の皆様にご迷惑おかけいたしましたことを深くお詫びし、訂正をいたします。

出生 おめでとうございます。

【誤】	おなまえ	性別	保護者	行政区
↓	植木 喜子	女	梢	相狭間
【正】	おなまえ	性別	保護者	行政区
	植木 喜子	女	梢	相狭間

ちよっとひとりごと・・・

●保健のページにもありますが、9月は「健康増進普及月間」です。9月28日以降に行われる今年度最後の総合健診、ぜひ受診しましょう。ご自身の体の状態や生活習慣について考える、いい機会になるはずですよ。

●自分自身もまもなく受診予定ですが、その後送られてくる健診結果の中に、「紹介状」と書かれたオソロシイ(ありがたい?)小さな封筒が入っていないことを願うばかり。そろそろトクホの某お茶を飲み始めて、悪あがきに励みたいと思います。(S.F)

平成24年度大分県農林水産祭 ‘おいたみのりフェスタ’

◎農・林業部門

開催日時：10月20日(土)～21日(日)9:30～

開催場所：別府市別府公園

主な行事：ふるさと産直・地域とれたて市、ふるさとの味レストラン、畜産フェスタ、大分ふるさとグルメ館、親子木工教室、チェーンソーアート、丸太切りに挑戦、緑化木無償配布、花・植木のコーナー等

◎水産部門

開催日時：10月27日(土)9:30～

10月28日(日)9:00～

開催場所：別府市亀川漁港

主な行事：産地直売コーナー、浜の母ちゃんの味コーナー、プリのつかみどり他



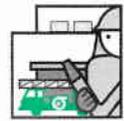
問い合わせ先 大分県農林水産祭実行委員会事務局

☎ 097-506-3544

水産部門については大分県農林水産部

漁業管理課 ☎ 097-506-3914

こちら 消防水利付近は 119番 駐車禁止です



皆さんは、消火栓や防火水槽をご存知ですか。これらを消防水利と言います。火災が起きた時に水を消防隊に供給するものです。この施設の多くは、標識を設けたり、路上やフタにマーキングをするなどして位置を示しています。またその他にもプール、池、河川等も消火活動に使用しています。

この消防水利の周辺は、駐車が禁止されていますが、稀にすぐ側に車を駐車しているのを見かけます。消火栓や防火水槽付近に駐車すると火災時の消火活動に支障が出ます。一刻を争うので皆様のご理解とご協力をお願いします。

※駐車を禁止している場所

- ・消火栓から5メートル以内の場所
- ・防火水槽の吸管投入口から5メートル以内の場所
- ・指定消防水利(プール、池、河川等)の標識から5メートル以内の場所

【お問い合わせ】玖珠消防署 警防係 ☎ 72-2141

110 交通安全



点検で安全走行

平成24年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故		物損事故		件数計
	死者	負傷者	件数	件数	
東飯田	1	0	1	9	10
野上	0	13	5	44	49
飯田	0	19	8	118	126
南山田	0	12	8	39	47
計	1	44	22	210	232

(2012年8月末現在)



第58回 九重町 成人式

■ 今年の新成人

地区	東飯田	野上	飯田	南山田	合計
人数	26	26	23	30	105

8月15日、お盆の帰省に合わせて実施されている、恒例の「夏の成人式」が、九重文化センターで開催されました。今年の新成人は、計105名(男性59名、女性46名)で、うち79名が出席。真新しいスーツやドレスに身を包んだ同級生同士が、久々の再会を喜び合う姿が見られました。式の中で、「皆さんの若い力で、新しい時代の九重町を築いていっていただきたい。」と坂本町長。新成人を代表して、赤峰ちひろさん(飯田)が「次世代を担う一員としての自覚をもち、それぞれの分野で活躍できるように努力をしていきます。」と謝辞を述べました。

